



待 あ 一分と向き合って h り道 0 な まま 3 10 のその る か あ わ せ

が

●動車の運転教習を "人生のレッスン"に見立てて、 問いかける。 **一 大切なひとのサインを** 

見逃していませんか?

マンハッタンのアッパー・ウエストサイドで暮らす売れっ子書評家ウェンディ (パトリシア・クラークソン)の順風満帆の人生は突然あっけなく崩壊した。 長年連れ添った夫がすきま風の吹いた夫婦関係を見切り、浮気相手のもとへ 去ってしまったのだ。愛する本に囲まれるあまり、愛するひとに寄り添っていなかったと 反省しても時は既に遅かった。絶望のなか、車を運転できない現実に直面したウェンディは、インド人タクシー運転手ダルワーン(ベン・キングズレー)のレッスンを受ける ことに。伝統を重んじる堅物の男性だが、宗教も文化も階級も対照的なダルワーンとの出逢いは、過去の想い出にしがみつくウェンディの心の針路を変え、未来に踏み出す勇気を与えてくれるのだった……。

新しい挑戦に、遅すぎることはない。 ひとりの女性の再出発を 祝福する、ハートフル・ストーリー!

実体験を綴ったエッセイの映画化である本作は、陽光きらめく 夏のニューヨークを舞台に、突如結婚生活が破綻した主人公ウェ ンディの哀歓を飾りたてることなく描き出す。偶然出逢った"教官"ダル ワーンとの会話には機知とユーモアが満載。落ち込んで凝り固まったウェン ディの心がいつしかほぐれてゆく。一旦は道標を見失ってしまったひとりの女性 が、幾多のまわり道を経て、再び自分らしさを取り戻す姿に誰もが感情をくすぐられ、 共感せずにはいられない。ひとはいつだって新しいことに挑戦できる。自分を信じて アクセルを踏めば、その道がしあわせへと導いてくれるから。そんな作り手のメッセージが、 すがすがしくも愛おしく胸に響く感動作がここに誕生した。



整替:イサベル・コイシェ「死ぬまでにしたい10のこと」、「エレジー」「ナイト・トーキョー・デイ」 脚本:サラ・ケルノチャン「ナインハーフ」「ジャック・サマースビー」 原作エッセイ:キャサ・ポリット「Learning to Drive」 出演:パトリシア・クラークソン「エイブリルの七面鳥」「エレジー」「カイロ・タイム~異邦人~」 ベン・キングズレー「ガンジー」「エレジー」「ナイト ミュージアム ∕ エジプト王の秘密」 配給:ロングライド

shiawase-mawarimichi.com

8.28(金)全国ロードショー!

ムビチケカード¥1,500(税込)発売中!〈当日一般¥1,800の処〉 劇場窓口にてお買い求めの方にオリジナル・ポストカードを"もれなく"ブレゼント! 日本橋三越前・コレド室町2内

TOHOシネマズ 日本橋

050-6868-5060

六本木ヒルズ/けやき坂コンプレックス内

TOHOシネマズ 六本木ヒルズ

050-6868-5024